

自転車組み立て作業におけるお願いについて

平成21年7月
社団法人 自転車協会

日頃は、当会の事業運営にご協力賜り厚く御礼申し上げます。


さて、自転車協会では皆様のご協力を得てBAAマーク制度を平成16年9月から実施していますが、平成17年より毎年BAAマーク貼付商品について、品質を維持しBAAマークの信用を確保するため、当会自ら市場でBAA貼付自転車を買上げるとともに、公的検査機関に検査を依頼し、品質管理の検査を行うBAA商品検査を実施しています。

商品検査で仮に基準を満たさない不具合箇所が出た場合は、協会より当該製造メーカーに対し、改善の指導及び改善の検証を行っています。平成20年度BAA商品検査では、【クランクのむしれ】が全体の不具合箇所の約24%を占めています。この【クランクのむしれ】については販売店のご協力が不可欠と思われます。本件については裁判にまで至った事例もあるようです。つきましては、下記の図をご参照頂き、“バリ”を取り除いて頂きますようお願いいたします。

また、【ハブナットの固定不足】も約29%を数えています。（これも大部分が販売店のご協力が必要と思われますが、締め付けトルク等については、メーカー個々により多少の差異がありますので、是非メーカーにご確認下さるようお願いいたします。）

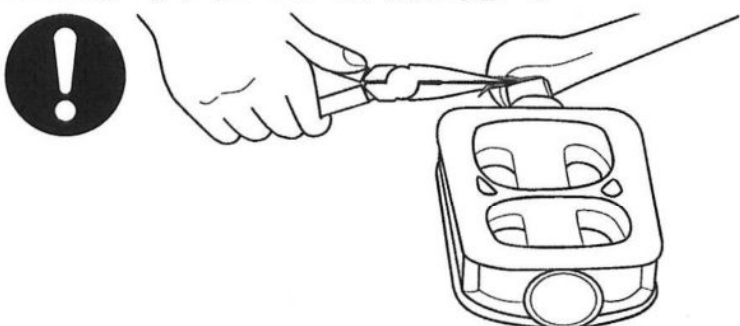
今後とも、消費者の皆さんに“安全・安心”を提供できますよう、BAAマーク制度に益々のご協力をお願い致します。

記



注意

■ヒゲ状のバリを取り除く



バリによるけがのおそれがあります。

- ペダルをクランクに締め付けた際に、ヒゲ状のバリが発生することがあります。バリが残らないように、工具（ラジオペンチ・ニッパー等）で取り除いてください。このとき、けがをしないよう注意してください。